

はるゝが同問題は既に順調に進み解決の曙光を認め得るに至れり
と報告し、魚森天王寺署長又解散を宣し、多数の警官又聲を喧らして解散せしめんと努め、八時過ぎに至りて漸く公會堂前を立去る者も出で來りたれども、皆公園内に停まりて逍遙し十二時頃に至りて漸く全部退散したり

▽事件解決

爭議の當初より堅く公平なる態度を採つて、之が解決の爲腐心せる田中警察部長は其の後も熱心に奔走し、調停に盡力する處あり、爭議の再燃せる爲東京に於る警察部長會議の席を外し歸阪の車中今井嘉幸博士及向上會長八木信一氏と會し調停に關する打合せを爲し十三日以來再び調停に立ち、同日には加々美特別高等課長、大木監察官等を西區江之子島の官邸に招致し、大電問題に關し密議を凝し、大電側及職工側の代表者等と會見調停を提議するに至れり、然れ共時機未だ到來せず、同日の會見に於ては何等互に諒解を得る所なく其の儘物別れに終りたり

然るに、曩に大英斷を以て職工總解雇の高壓手段に出でたる會社側に於ても其の結果は更に職工側の結束を鞏固にせるに止まり何等期待せるが如き効果を奏し得ざりし爲め、連日の示威運動に聊か氣勢折れ、且つは市民に對し何時までも紛亂を續くるは迷惑なりと考ふるに至り、遂に幾分の讓歩は此の際忍ばざるべからざるを覺り、偶々田中警察部長の調停提議ありたるを好機とし、十五日深更宮崎社長及び鳥取締役は警察部長官舎に訪問、部長と會見の上讓歩の意嚮ある旨を傳へたり。

茲に於て荏苒解決を遷延せし大電爭議も漸く落著の曙光を認め得るに至り、罷工團幹部も快く田中部長の裁定案に従ひ讓歩解決すべき旨を回答せり。

斯くて罷工團側に於ては向上會長八木信一氏、向上會顧問今井嘉幸博士調停者となり、大電會社側には田中警察部長、加々美特別高等課長調停者となりて、十六日午後三時より部長官舎に於て部長案に就て審議交渉を進むる事となれり。

斯くて午後八時に至り田中部長は電話を以て大電社長を招置し其の裁定案を示し其の承諾を懇願したるに、宮崎社長は斯くの如きは是れ高壓的に會社を苦しめむとするの案にして吾人は斷じて之に應じ難しとまで極言し、田中部長は其の誤解を詰り果は激論となり波亂重疊を極めたるが、兎も角も會社に於て協議を遂げ然る後回答すべしとして一旦宮崎氏は引取りたるが、鳥取締役を同道し再び官舎に到り、再考の上之を承認すべき旨を答へたり。茲に於て八木氏は友愛會の賀川、西尾、東、藤岡氏等に此の旨を通じたるに一同満足の意を表したれば、十七日午後零時迄に回答を約するに至れり。

西尾以下幹部は十七日従業員一同に右部長案を諮りたるに多少反對の聞ありしも結局大部分の職工等は異議なく之を承認したり。斯くて春日出發電所より三名、安治川發電所より五名の代表者を出